
販売大臣2005ERP

通信事務次官・機能概要

2005-6

株式会社インターメディア・プランニング



0. はじめに

通信事務次官は販売大臣2005ERPの外付けツールとして位置づけ
ご利用の電話回線に応じて、着信番号と得意先を結びつけます。
着信時に得意先の情報を画面表示する事で電話対応を支援します。
また、着信画面から直接受注伝票の作成を行う事を可能としています。

<09992296262>

着信番号	09992296262	着信日時	2005/06/18 06:58
得意先コード	428242		
得意先名1	(株)ニシムタ		
得意先名2	出水店		
郵便番号	899-0126		
住所1	鹿児島県出水市六月田町340		
住所2			
担当者	4 成松	先方担当者	
前回締日	2005/03/31	前回残高	0
回収予定		FAX	
コメント1	コメント欄は自由にコメントを残せます		
コメント2	コメント1と2は入力内容を記憶します。再呼び出しが可能です		

この欄はフリーフォーマットで
コメントを残す事ができます。
次回着信時の参照事項などを記述しておく事ができます

カラーの変更

1

前(P) 次(N) 受注伝票 閉じる(X)

2件のデータと関連付けられた着信番号です(2/2) 2005/06/18

通信事務次官<受注伝票>

ESC	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
閉じる			検索	前伝票	次伝票			リスト				伝票登録

伝票種 71.受注 伝票日付 平成17年6月18日 伝票番号 0000000

得意先 428242
(株)ニシムタ 出水店

営業担当 4 成松

得意先2

納入先

受注者

備考

	商品コード	商品名	定価	数量	掛率(売)	単価	金額	備考	受注日	納期
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										

金額計 消費税 合計

2005/06/18

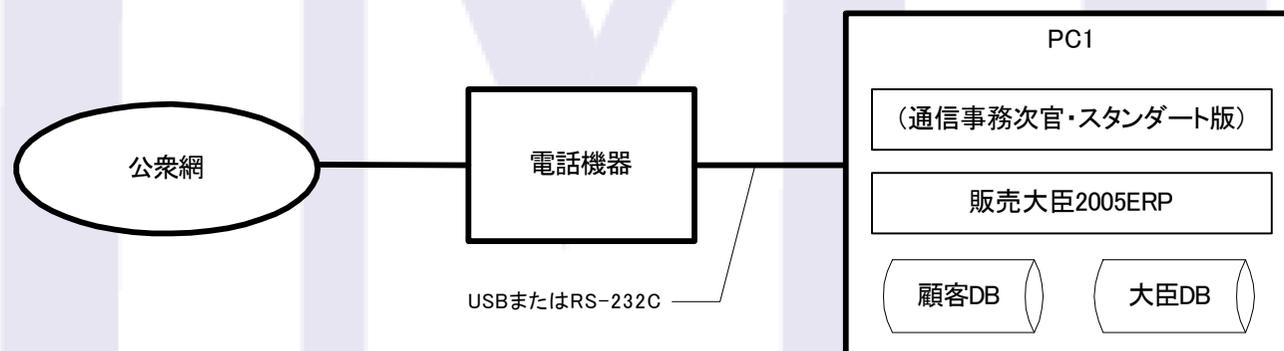
バリエーションについて

現在お使いの電話回線や電話機器によって、通信事務次官でできる事や通信事務次官のバージョンが異なります。
以下の環境下で動作する通信事務次官を「スタンダード版」としています。

- ・ナンバーディスプレイ契約済みの1回線と対応する
- ・USBもしくはRS-232CでPCと接続可能な電話機器である

この環境であれば、スタンダード版はほぼカスタマイズなしで動作いたします。
(事前に環境の確認を必要とします)

■スタンダード版



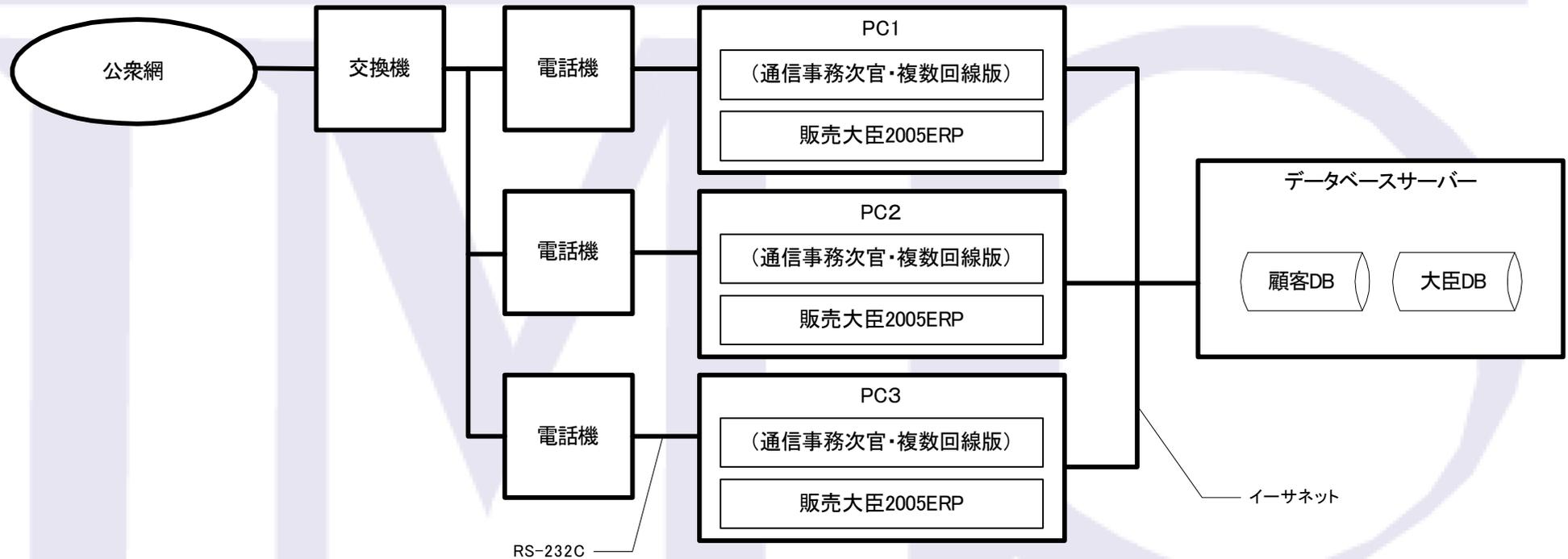
- 1回線と対応しています。
- 着信番号から顧客DBを検索し、詳細情報をポップアップします。
- ポップアップ情報から直接「大臣の受注伝票」を入力できます。

スタンダード版・参考価格

スタンダード版/1PC 200千円
回線調整費用 50千円～

スタンダード版以外のケースでは、お使いの電話回線や電話機器によって最適のハードウェアを含めたソフトウェア構成をご提案いたします。以下にあくまで一例ですが、バリエーションの一部として導入事例を紹介いたします。
ご利用の環境に応じたご提案が可能です。

■複数回線対応版

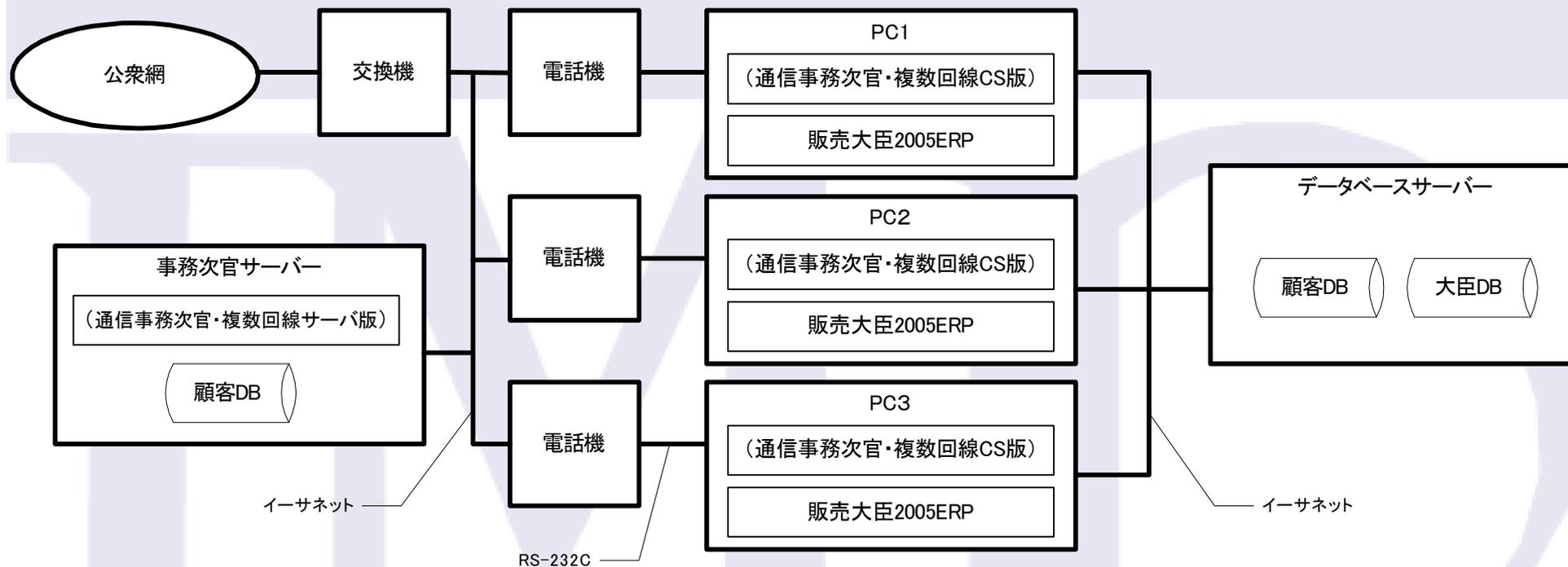


- 複数回線に対応します。
- 同時に複数着信した場合でも、番号から顧客DBを検索し詳細情報をポップアップします。
- 受話器を上げて回線が接続したら、不要なポップアップウィンドウが消去され会話中の相手先ウィンドウだけになります。
- 販売大臣のDB、事務次官の顧客DBともにLAN上のものを共有します。
- ポップアップ情報から直接「大臣の受注伝票」を入力できます。
- 必要に応じて会話をPCに録音できます。

* 交換機および電話機の仕様によってはカスタマイズが発生します。
上記導入事例は「NECインフロンティア・アスパイアシリーズ」で実現しました。

複数回線版・参考価格	
複数回線版／1PC	200千円
追加クライアント／	150千円
回線調整費用	50千円～

■複数回線対応・CS版



- 複数回線に対応します。
- 同時に複数着信した場合でも、番号から顧客DBを検索し詳細情報をポップアップします。
- 受話器を上げて回線が接続したら、不要なポップアップウィンドウが消去され会話中の相手先ウィンドウだけになります。
- 販売大臣のDB、事務次官の顧客DBともにLAN上のものを共有します。
- ポップアップ情報から直接「大臣の受注伝票」を入力できます。
- 電話機での着信を含むすべての操作を事務次官サーバーが認識しています。保留し、他電話へ転送する場合にもポップアップウィンドウごと転送します。(つまり転送先で、保留中の顧客ウィンドウが開きます)

* 交換機および電話機の仕様によってはカスタマイズが発生します。
上記導入事例は「NECインフロンティア・アスパイアシリーズ」で実現しました。

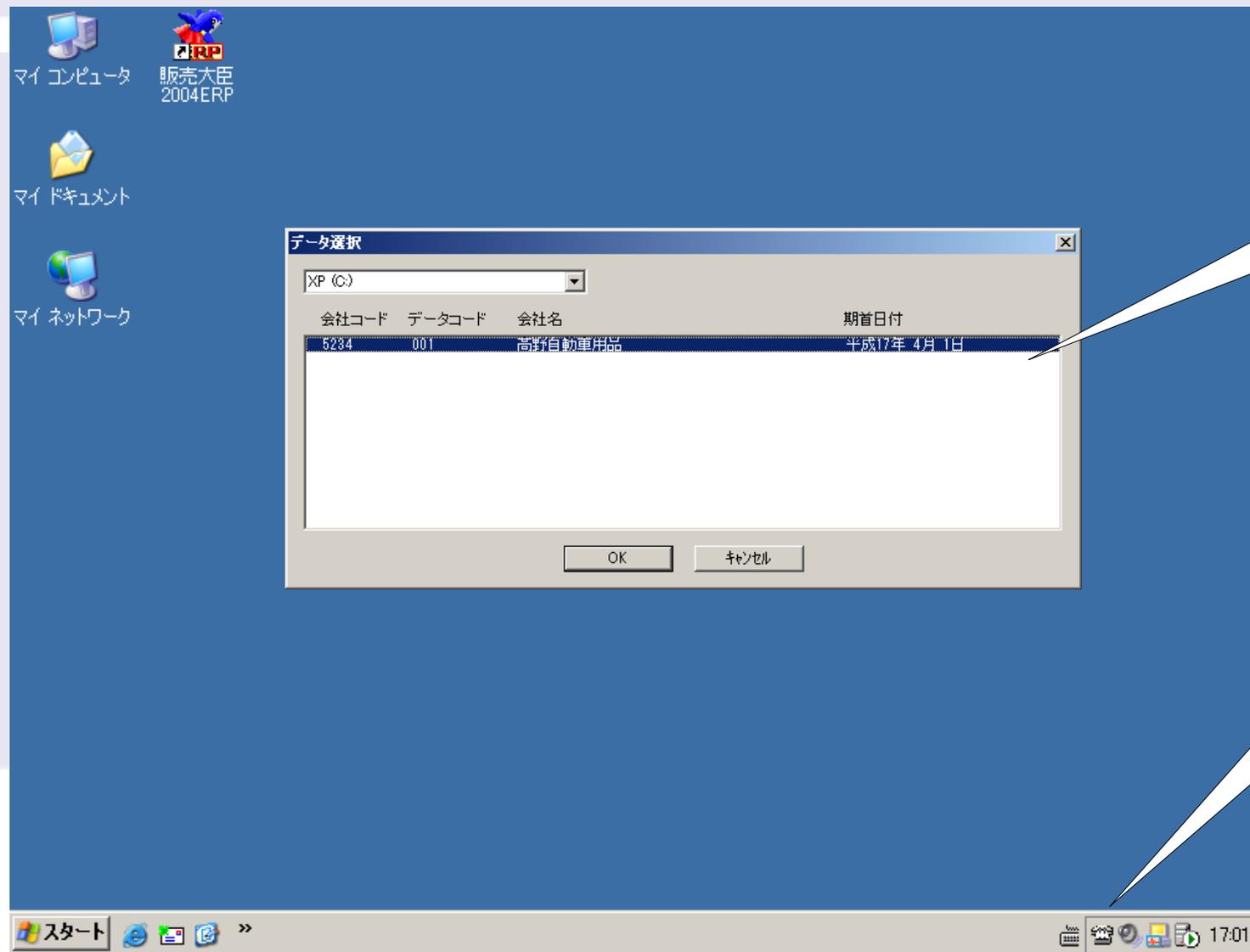
複数回線CS版・参考価格

複数回線CS版／1PC 150千円
追加クライアント／120千円
事務次官サーバー／280千円
回線調整費用 50千円～

1. 起動完了状態

お使いのPCを起動すると「通信事務次官」も同時に起動されるように環境設定されています。

- ①起動直後に「大臣データの選択画面が表示されます。
利用するデータを選択して「OK」ボタンを押します。
- ②その後、タスクトレイに「電話」マークが表示されます。
表示している状態が「着信待ち受け」となります。

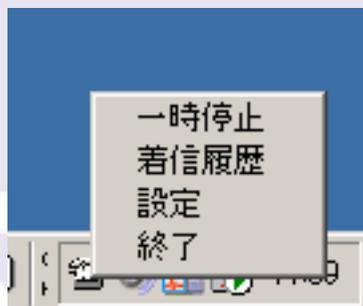


①データを選択する

②タスクトレイのアイコン



2. 設定画面



- ・タスクトレイの「電話アイコン」をマウス右クリックします。
- ・表示されるポップアップメニューから「設定」を選びます。

通信事務次官

環境設定画面

同時に開く着信ウィンドウの数

何分でウィンドウを自動消去するか

起動時に大臣得意先マスタを読み込む

起動時に大臣仕入先マスタを読み込む

起動時に大臣商品マスタを読み込む

最初から詳細ウィンドウで開く

得意先	背景色	背景色2	文字色2
仕入先	背景色	背景色2	文字色
担当者	背景色	背景色2	文字色

- ①同時に開く着信ウィンドウの数
 - ・お使いの電話回線数に応じて設定します。
 - ・同時に着信した場合、ウィンドウを何枚まで開くかを設定します。
 - ・設定した枚数が表示済みの状態では、新たに着信はしない事になります。
- ②着信ウィンドウを自動消去
 - ・着信ウィンドウが放置された場合、設定した時間が経過するとウィンドウが自動消去されます。
 - ・0を設定すると自動消去しません。
 - (必ず利用者が閉じる必要があります)
- ③各マスタを読み込む
 - ・起動時に大臣のマスタを事務次官が読み込むかどうかを設定します。
 - ・基本的にはこの設定を変更する必要はありません。
 - (ご利用環境に応じた内容で設定済みです)
- ④着信ウィンドウの初期状態
 - ・着信ウィンドウを開く場合、最初から詳細ウィンドウで開く場合にチェックします。
 - チェックしない場合は、簡易画面で開かれます。



⑤着信ウィンドウの色設定

- ・得意先からの受信時に開く着信ウィンドウの色。同じく仕入先の着信ウィンドウ。得意先でも仕入先でもない番号の着信ウィンドウの色。をそれぞれ設定します。
- ・変更したい色をクリックすると「カラー設定画面」が表示されます。
- ・変更後、着信ウィンドウが設定した色で表示されます。

青なら得意先
黄緑なら仕入先
黄色はそれ以外

というように、着信先が視覚で判断できます。



着信ウィンドウの
色彩が設定されます



3. 着信ウィンドウ(簡易)

- ・着信すると下記のウィンドウが表示されます。
- ・設定画面で「最初に詳細を開く」にしていない場合、下記の簡易画面で表示されます。

相手先毎に自由に設定可能な識別コードです(後述、11ページ)

09992296262		2005/06/22 18:00	
着信番号	09992296262	着信日時	2005/06/22 18:00
得意先コード	538280	1	
得意先名1	プロジェクト7		

前(P) 次(N) 受注伝票 詳細画面へ 閉じる(X)

2件のデータと関連付けられた着信番号です(1/2) 2005/06/22 (水)

詳細画面の表示に切り替えます

相手先が得意先の場合、受注伝票発行画面へジャンプします

1つの着信番号が複数の相手先に割り付けられている場合、前頁・次頁で表示する相手先を切り替えられます

上記の例では相手先が「得意先」に割り付けられている為、初期設定で指定した「青」色で画面表示しています

4. 着信ウィンドウ(詳細)

- ・着信ウィンドウの詳細画面です。
- ・簡易画面からジャンプする場合、設定画面で「最初に詳細を開く」にしている場合、着信時にこの状態で表示されます

＜09992296262＞			
着信番号	09992296262	着信日時	2005/06/22 18:09
得意先コード	538280		
得意先名1	プロジェクト7		
得意先名2			
郵便番号	890-0003		
住所1	鹿児島市伊敷町3018-1		
住所2			
担当者	4 成松	先方担当者	
前回締日	2005/03/31	前回残高	0
回収予定		FAX	
コメント1	77777		
コメント2	9999		
さしすせそ たかっつと ええええ おおおお かかかか		カラーの変更	
		1	
		URL	
前(P)	次(N)	受注伝票	電話帳編集へ
2件のデータと関連付けられた着信番号です (1 / 2)		2005/06/22 (水)	

フリーフォーマットのメモ欄です。次回以降も記述内容を保持します。例えば「次回お詫びを忘れずに」など伝言を残す際に利用します。

電話帳の編集画面へジャンプします

コメントを自由にキーイン可能です。キーインした内容は自動的にマスタ化され次回以降はプルダウンから選択して再利用できます。

自由に設定可能な識別コードを変更する際にクリックします(11頁)

URLが登録してる場合、クリックする事でインターネットエクスプローラを指定URLで起動します。ゼンリンなどのWEB地図サービスに会員登録して、客先を示すURLを登録しておけば地図を起動する事になります。勿論、普通に客先ホームページのアドレスでも構いません。(URLは大臣マスタに登録します)

5. 受注伝票の入力

・着信ウィンドウで「受注伝票」をクリックすると下記画面が表示され、受注伝票を入力できます

商品コード	商品名	定価	数量	掛率(売)	単価	金額	備考	受注日	納期
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									

・各入力フィールドにおいてF8(リスト)キーを押すか ▼ マークをクリックするとマスタの参照画面が表示されます。

→9頁

・F3(検索)キーで検索条件を設定し、過去の受注伝票を検索できます。

→10頁

検索結果に応じて、F4(前伝票)F5(次伝票)で検索した伝票を呼び出す事ができます。
呼び出した伝票は「修正」するか又は「引用して新規作成」のいずれかを選ぶ事ができます。

- ・受注伝票画面から呼び出された「検索画面」です。
- ・下記の例では商品を検索しています。

読みをキー
インする事で、
商品を絞り込
みます

通信事務次官<商品検索>

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

閉じる 決定

読み クリア

検索結果

	CODE	商品名
1	000LP208P	LAND VIEW テールインダ- V44W 90φ
2	000OSP198P	LAND VIEW テールインダ- V24W 90φ
3	000PSC	プロフェッショナル SPRING COMPRESSOR
4	000WC	ATS ホイルカバー
5	000WCS	ATS ホイルカバーSet
6	001710	iba M-710 TYPE-
7	001720	iba M-720 TYPE-
8	001810	iba M-810 TYPE-
9	001820	iba M-820 TYPE-
10	001910	iba M-910
11	001999	iba
12	001N1	iba /セルタ1
13	001N2	iba /セルタ2
14	001N3	iba /セルタ3
15	001NF	iba /セルタフラット
16	001NW	iba /セルタWAGON
17	001RL	iba リヤラダ-
18	001SP	iba スキットプレート
19	002999	IPF
20	0031001	BOSS ACCスイッチ #1001
21	0031002	BOSS ACCスイッチ #1002
22	0031003	BOSS ACCスイッチ #1003

2005/06/22 (水)

- ・受注伝票画面から呼び出された「伝票検索の条件設定画面」です。
- ・伝票番号、伝票日付、得意先をそれぞれ範囲指定できます。
- ・F12(設定終了)で検索を開始し、受注伝票画面へ戻ります。

受注伝票画面へ戻ると、検索結果に応じてF4(前伝票)F5(次伝票)で検索した伝票を呼び出す事ができます。呼び出した伝票は「修正」するか又は「引用して新規作成」のいずれかを選ぶ事ができます。

6. 事務次官独自で管理している項目

- ・着信後の得意先名や住所などは販売大臣のデータを引用しています。
- ・ここでは、販売大臣ではなく通信事務次官独自に管理している項目を説明します。

コメント1 月末ご注文が集中する

コメント2 次回発注書を忘れずに受け取る

4月からの担当は百田さん
前任者よりチェック厳しいので注意しましょ〜ね♪

カラーの変更

1

・着信詳細画面の左記部分が独自管理項目です。

・マスタ化された2種類のコメント欄

・フリーテキストのコメント欄

・色と数字からなる識別コード

コメント1と2は入力したものが記憶されプルダウンから呼び出せます

コメント1 月末ご注文が集中する

コメント2 月末ご注文が集中する

4月からの担当は百田さん
前任者よりチェック厳しい

77777
99999
コメント1と2は入力内容を記憶
コメント欄には自由にコメントを
888
abcdefあああああ
2222
abcdef

識別コードの設定

<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

1

確定(Y) 閉じる(O)

識別コードは8色と数字で設定します。
例えば色は「重要顧客ランク」
数字は「取引規模」など・・・
ご利用環境に応じた独自の意味付けを持たせる事
によって、着信時に視覚的に判断を支援します。

7. 着信番号と相手先の関連付け

前(P) 次(N) 受注伝票 電話帳編集へ 閉じる(X)

2件のデータと関連付けられた着信番号です (1 / 2) 2005/06/22 (水)

着信ウィンドウの「電話帳編集」ボタンを押す事によって右のように関連付ける相手先を編集できます。この例では1つの番号に複数の得意先を関連付けています。

0958130781

この番号は以下の相手先と関連付けられています

種別	相手先
1 得意先	株式会社インターメディア・プランニング
2 得意先	株式会社インターメディア・プランニング(三課)

相手先を追加 選択行を削除

確定(Y) 閉じる(X)

初期導入時には販売大臣のマスタに登録された電話番号に従って、事務次官が自動的に関連付けを行います。ただし、大臣マスタには1つの得意先に多くの電話番号を登録する事ができません。従って、大臣に登録してるもの以外の電話番号からかかってきた得意先の場合は下記のように「相手先不明」となってしまいます。

<0958130252>

着信番号 0958130252

着信日時 2005/06/22 20:10

この番号は関連付けされた相手先がありません

得意先と関連付け 仕入先と関連付け 担当と関連付け

閉じる(X)

2005/06/22 (水)

相手先不明で着信すると左記のウィンドウが表示されます。必要に応じて関連付けする相手を選択します。

関連するマスタを選択します。(担当との関連付けはマスタではなく任意の文字列と関連付けします)

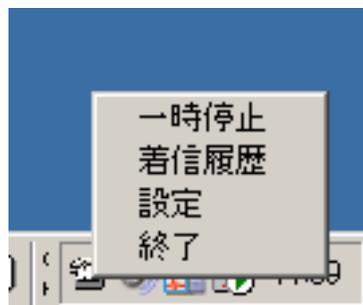
事務次官<得意先検索>

CODE	得意先
000004	山田商店
000101	トヨタローラースhop(株) 空室穂田店
000102	トヨタローラースhop(株) 姫野店
000103	トヨタローラースhop(株) 小森江店
000104	トヨタローラースhop(株) くさみ店
000105	トヨタローラースhop(株) 行橋店
000106	トヨタローラースhop(株) 豊後店
000107	トヨタローラースhop(株) 柳井店
000108	トヨタローラースhop(株) 遠賀店
000109	トヨタローラースhop(株) 香の町店
000110	トヨタローラースhop(株) 香北店
000111	トヨタローラースhop(株) 飯塚店
000112	トヨタローラースhop(株) 田川店
000113	トヨタローラースhop(株) 遠東店
000114	トヨタローラースhop(株) 赤穂店
000115	トヨタローラースhop(株) 香島店
000116	トヨタローラースhop(株) 藤野マイカーセンター
000117	トヨタローラースhop(株) 藤原マイカーセンター
000118	トヨタローラースhop(株) 豊後マイカーセンター
000119	トヨタローラースhop(株) 遠賀マイカーセンター
000120	トヨタローラースhop(株) テクノBPストア

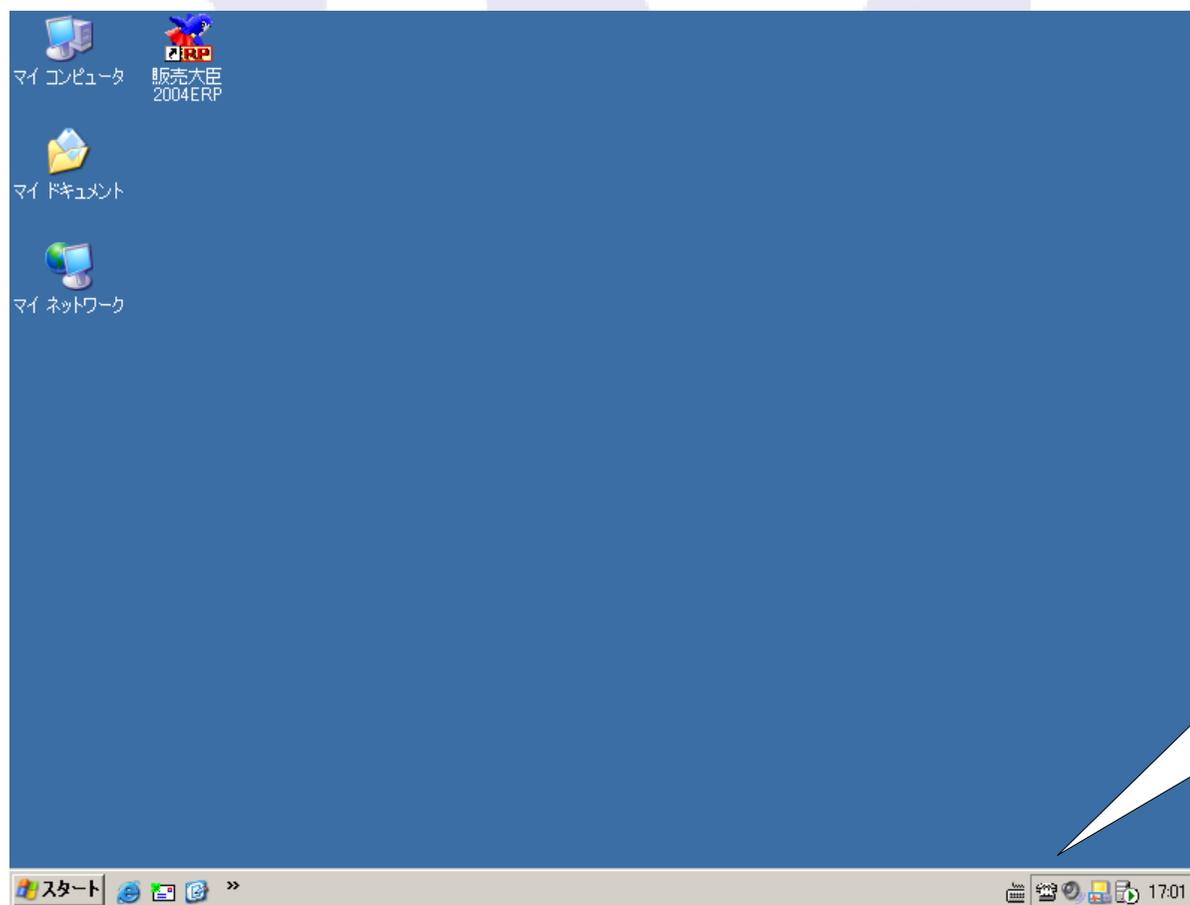
2005/06/22 (水)

大臣の得意先マスタに登録された「山田商店、電話0958130791」は事務次官が自動的に関連付けを行います。「0958130252」で相手先不明着信した際、これも山田商店として取り扱いたい場合は上記の操作で手動の関連付けを行います。次回以降「0958130791」「0958130252」いずれの番号で着信しても「山田商店」として事務次官は認識します。

8. 一時停止



- ・タスクトレイの「電話アイコン」をマウス右クリックします。
- ・表示されるポップアップメニューから「一時停止」を選びます。



タスクトレイのアイコンが変化します。このマークの間は着信を行いません



9. 利用環境およびバリエーションによって異なる機能

- 複数回線の同時着信
複数回線で同時に着信した場合に、ポップアップウィンドウを表示する方法が異なります。
交換機や電話機の仕様に従います。
- 通話録音機能
電話機の仕様によりますが、必要に応じて通話をPCに録音します。
ユーザ指示で録音開始する場合、必ず最初のN分を録音する場合、いずれかの設定が可能です。
- 保留転送
交換機や電話機の仕様によりますが、会話中の回線を保留し他の電話への転送に対応します。
転送先にもポップアップウィンドウが表示されます。
- 発信機能
DBを検索し、目的の相手にPC上から発信できます。
交換機や電話機の仕様に従います。

InterMedia Planning

10. オプション機能

●地図連動機能

地図ソフト(ZM@P)のデータとピンポイントで連動します。
ご利用の地域、および範囲によって見積金額が異なります。

●URLジャンプによる地図連動

事務次官データベースにURLを登録可能です。
例えば「ちず丸」などのWEB地図サービスの有料会員(お客様でご契約)であれば
そこで得た地図情報のURLを事務次官データベースに登録する事により
事務次官が当該URLに従って目的地図を表示します。
(高価な地図ソフトを導入するより手軽に地図連動が可能です)

●電話番号データベースと連動

NTTタウンページデータベースと連動します。
ご利用地域により見積金額が異なります。

InterMedia Planning